

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和4年7月29日(2022.7.29)

【公開番号】特開2020-99666(P2020-99666A)

【公開日】令和2年7月2日(2020.7.2)

【年通号数】公開・登録公報2020-026

【出願番号】特願2019-104073(P2019-104073)

【国際特許分類】

A 47 L 9/28 (2006.01)

10

【F I】

A 47 L 9/28 E

【手続補正書】

【提出日】令和4年7月21日(2022.7.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0034

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【0034】

図4において、筐体1前方に形成されたローラー装着部18にローラー16が着脱可能に装着される。また、ローラー装着部18の内、図4において、紙面左側には、ローラー16を回転自在に支持するローラー支持部材19が配置されており、図4において紙面右側には、ローラー蓋を装着するためのローラー横開口部21が形成されている。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0039

【補正方法】変更

【補正の内容】

30

【0039】

図5に示すように、図5において、紙面右側に存在するローラー開口部がローラー蓋20により塞がれている。このように、本実施例装置では、図1に示す筐体1の、図1紙面右側の側面ではローラー16部分が隠れているが、筐体1の、図1紙面左側の側面では、ローラー16をローラー装着部18に装着した状態でローラー蓋20が外部に露出するようになっている。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0041

【補正方法】変更

【補正の内容】

40

【0041】

ベース23の前方側にはローラー装着部18が形成されている。また、ローラー装着部18の図6紙面右側後方には、ローラー16を回転駆動させるためのローラーモータ25が配置されている。一方、ローラー装着部18の図6紙面左側後方には、噴水孔22から水を放出するためのポンプ(図示せず)を駆動させるためのポンプモータ26が配置されている。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0091

50

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0091】

より具体的には、図13に示すように、ローラー16の下方にシート34が配置されており、ローラー16を図13において、反時計回りに回転させて、ローラー16にシート34を巻き付ける場合、起毛部33の毛40は、ローラーの下方側、即ちシート34側に向けて傾いている。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0092

10

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0092】

一方、ローラー16からシート34を外す場合には、ローラー16を図13において時計周りに回転させ、筐体1に設けられたベロ15によりシートがはがれるようになっている。尚、この時、毛40が傾いている方向からベロ15がシート34に当たり、ベロ15の先端が毛40の先端に当接すると毛40が起き上がり、シート34が容易にローラー16からはがれるようになっている。

20

30

40

50